

ストラトスコープ：手首に宿る、 成層圏からの宇宙観

マイスタージンガーが描く、時間と天体の詩



時の原点へ：一本の針が刻んだ、 ゆったりとした生活のリズム

現代の時計が秒単位の精度を競う以前、中世の塔時計は一本の針で時を告げていました。分や秒に追われることなく、人々はおおよその時間を共有し、生活を営んでいたのです。マイスタージンガーは、この根源的な計器への回帰を目指し、時間に追われるのではなく、時間を楽しむという哲学を提案します。



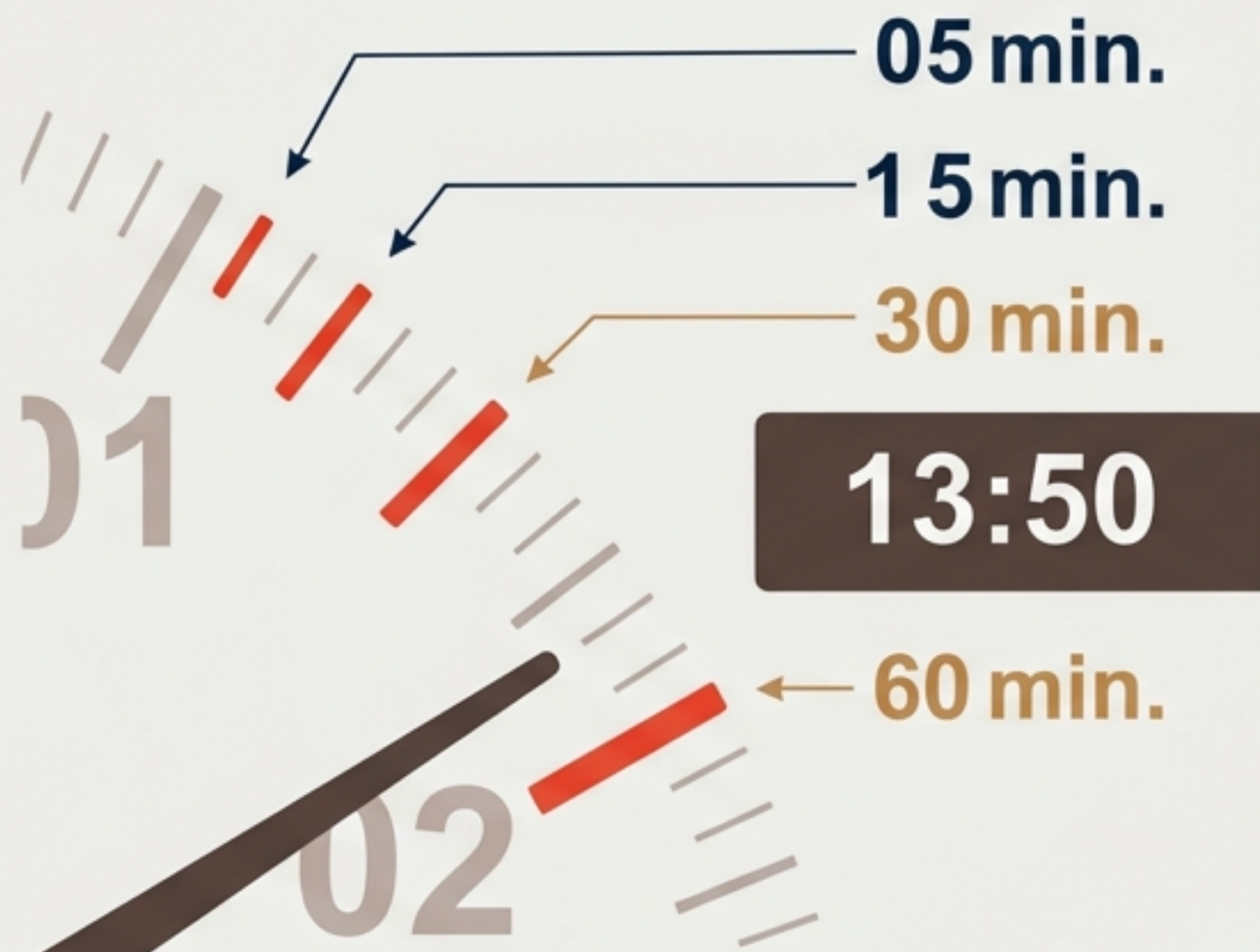


音楽記号「フェルマータ」に込めた、時間の減速という思想

マイスターズingerのロゴは、音楽記号の「フェルマータ」です。
楽譜上で音符や休符を演奏者の感性に従って延長させるこの記号は、
機械的な時間の流れを止め、主観的で豊かな時間を取り戻すという
ブランドの姿勢を象徴しています。
それは、一瞬一瞬を味わうための招待状なのです。


MEISTERSINGER

The Single-hand Watch



Every index stands for 5 minutes.

German Design | Swiss Made | Single-hand

単針時計の読み方

- 12時間を1周する一本の針。
- 目盛りは「5分単位」で刻まれています（15分、30分、60分のマーカーが強調）。
- 細かな分単位の焦燥感から解放され、おおらかな時間の流れを感じるための設計です。



ストラトスコープ：成層圏を通して宇宙を観測する計器

その名は、「Strato（成層圏）」と「Scope（観測機器）」の融合。それは、雲が晴れ、空が紺碧から漆黒の宇宙へと移り変わる境界線からの眺めを意味します。この時計は単に時間を表示するのではなく、手首の上に広大な天体ショーを映し出すための「計器」として設計されています。



オーロラの文字盤： 漆黒の宇宙と揺らめ く光の境界

文字盤は、北極圏の夜空を表現しています。上半分は、星々が輝く深遠な宇宙の漆黒。下半分は、そこから地上を見下ろした際に広がるオーロラ・ボレアリス（北極光）の幻想的な青い光。サンバー仕上げが施された青は、光の角度で表情を変え、まるで本物のオーロラのように揺らめきます。

暗闇に浮かぶ月：自分だけの天体イベント

夜、ストラトスコープはその真価を発揮します。強力な蓄光塗料スーパーミノバが塗布された月、針、そしてインデックスが、暗闇の中で青白く発光。写実的な月が自ら光を放ち、まるで夜空に浮かぶ本物の月のように、静かで荘厳な光景を創り出します。





グランド・ムーン：文字盤の半分を占める、圧倒的な月の存在感

一般的なムーンフェイズが文字盤の片隅に追いやられる中、ストラトスコープは9時から3時にかけての広大な領域を月のために開放しました。直径43mmのケースを最大限に活かしたこの「ビッグ・ムーン」は、クレーターまで描かれた写実的な月が、日々の満ち欠けをドラマティックに演じます。

122年に一度の奇跡：天文学的な精度を宿す心臓部

その美しさの裏には、驚異的な技術が隠されています。一般的なムーンフェイズが約2年半で1日の誤差を生じるのに対し、マイスタージンガー独自のモジュール「MS Luna」を搭載したストラトスコープは、理論上、**122年間**もの間、修正を必要としません。それは、所有者の生涯を超えて正確な月齢を刻み続ける、悠久のメカニズムです。



一般的な精度
約3年で1日の誤差



ストラトスコープの精度
122年で1日の誤差



独自開発ローター

高精度モジュール
「MS Luna」

キャリバー「MS Luna」： スイスの信頼性とドイツの 独創性の融合

シースルーバックから覗くのは、自動巻きキャリバー「MS Luna」。信頼性の高いスイス製セリタ「SW220」をベースに、マイスタージンガーが天文学的な精度を持つムーンフェイズと一本針表示のために独自開発したモジュールを搭載。実用性とロマンを両立させた、インテリジェントな設計です。

手首の上の小宇宙：アートと哲学を纏う日常



技術仕様詳細

ムーブメント

キャリバー：MS Luna
(Sellita SW220-1 ベース)

駆動方式：自動巻き

パワーリザーブ：38時間

振動数：28,800振動/時 (4Hz)

石数：26石

機能：単針、デイト表示、高精度
度ムーンフェイズ
(誤差：122年で1日)

ケース

素材：ステンレススチール

直径：43 mm

厚さ：12.4 mm

風防：ドーム型サファイアクリスタル

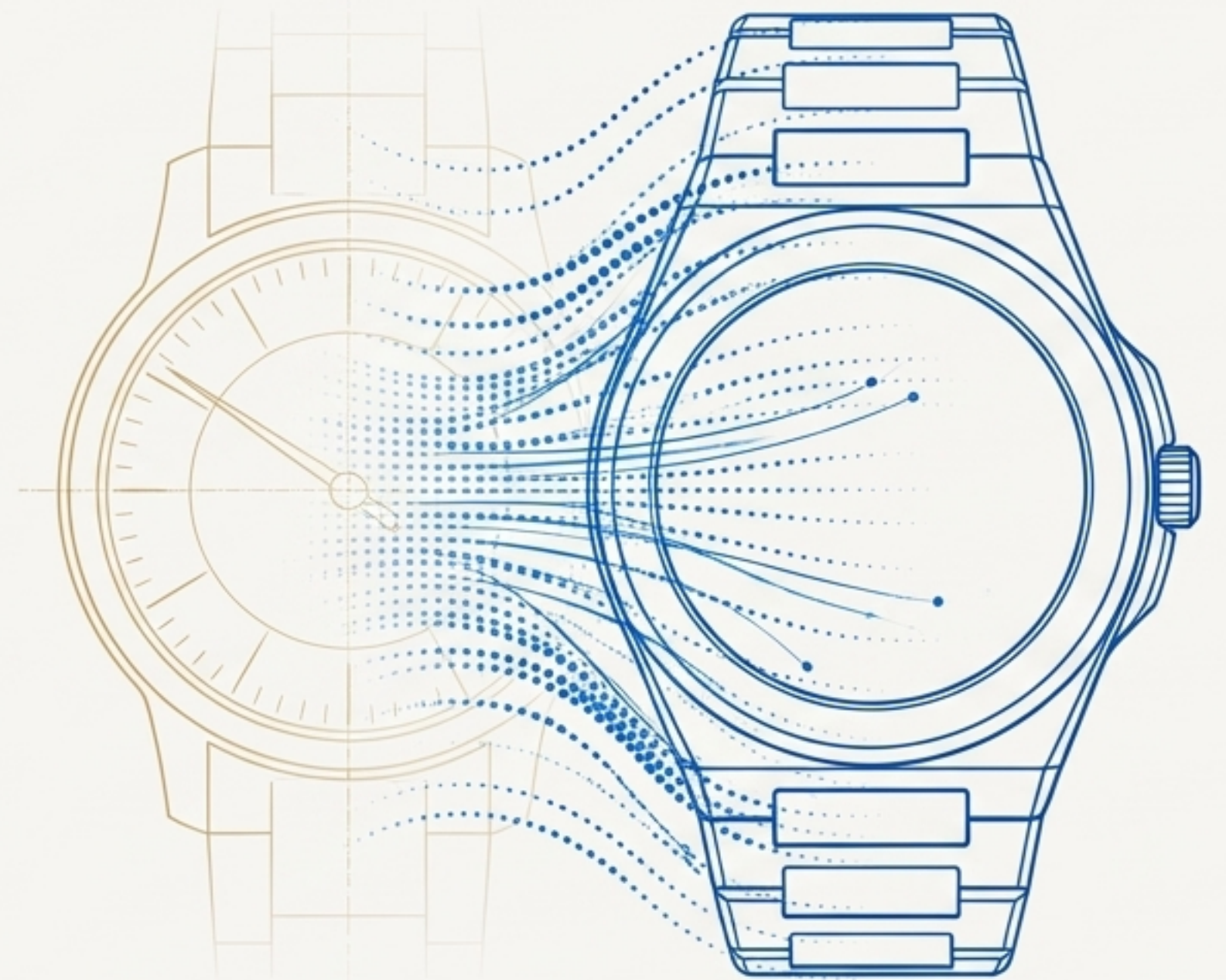
裏蓋：6点ネジ留めシースルーバック
(ミネラルガラス)

防水性：5気圧 (5 bar)



伝統から未来へ：進化し続けるマイスタージンガーの哲学

一本針という核を守りながら、マイスタージンガーは常に進化を続けています。2025年に発表された新コレクション「Kaenos(ケノス)」では、ケース一体型ブレスレットを採用したスポーティなデザインを導入。さらに、アラン・シルベスタインとのコラボレーションなど、新たな表現にも挑戦。ブランドの物語は、未来へと続いています。



ストラトスコープ。それは、時間をアートとして体験するための招待状。





さらなる詳細はこちらから

meistersinger-watches.jp